

地図でプログラミング！！

「まなつぷ」

をやってみた！

幌延町立幌延小学校

石戸谷 和利

自己紹介 (1/2)

◇石戸谷 和利(32歳)

◇出身地:北海道(小樽市)

◇経歴

H23～H24 小樽市望洋台小学校

H24～H28 旭川市立東栄小学校

H28～R2 礼文町立香深井小学校

R2 ～ 幌延町立幌延小学校

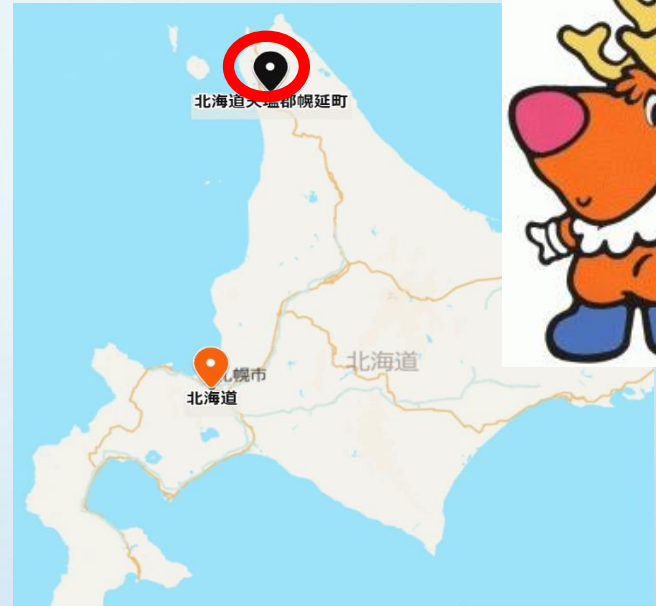
自己紹介 (2/2)

- ◇ 専門: 英語 (中学校英語免許)
 - 👉 いつのまにか ICT専門に!?
 - ・ 礼文勤務時: ICT推進委員
 - ・ 現在は, プログラミング担当
- ◇ 「TYPE-T」「LINEみらい財団」
「先生の学校」に参加中

幌延小学校の紹介

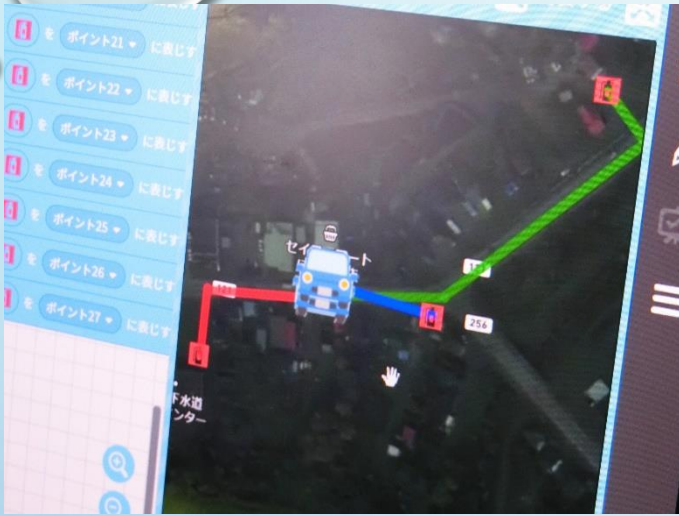
- ◇道北の宗谷に位置
- ◇トナカイで有名な町
- ◇プログラミング推進指定校(R1～R3)

R1～R2 A・B分類実践
R3 C・D分類実践



今年度目指してきた授業は、
教科の力+プログラミング的思考UP

まなっぷ授業実践①(3年 社会)



◇単元

「火事からくらしを守る」

◇時数：社会(10h)＋総合(4h)

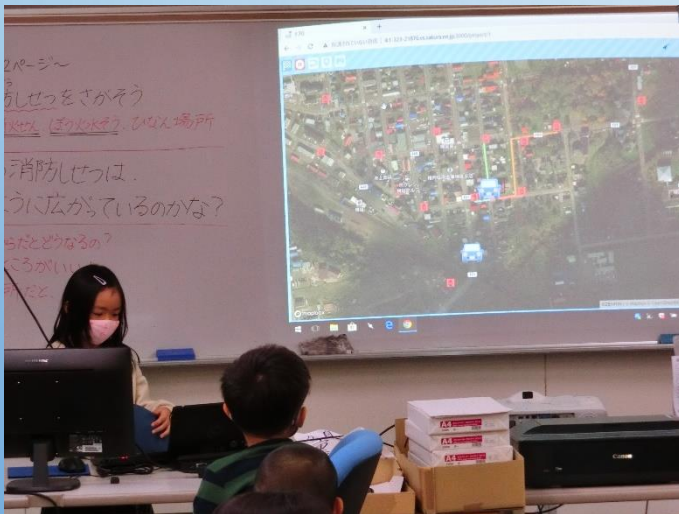
◇授業の流れ

(1)町の消火栓をプログラム

(2)指定された火事現場へ

一番近いと考えた消火栓から火事現場に車が向かうプログラムを作成する。

(3)消火栓の場所を変えプログラムを作り，消火栓の設置場所について考える。



まなっぷ授業実践②（4年 社会）

◇単元

「自然災害にそなえる町づくり」

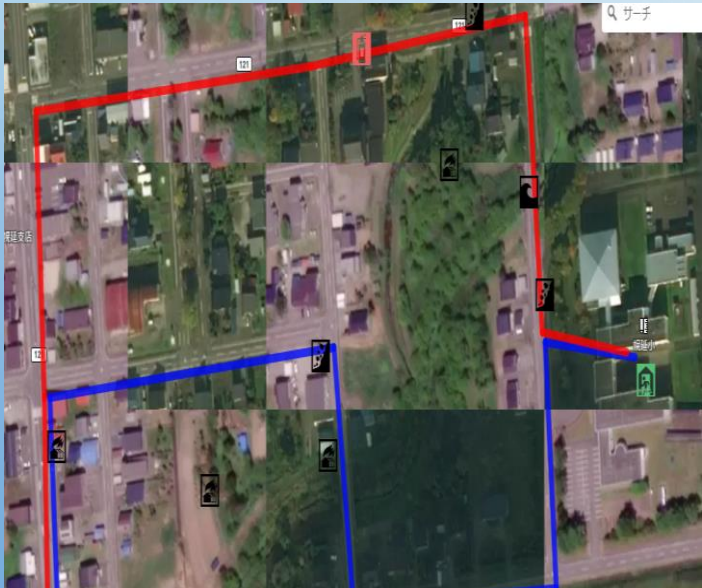
◇時数：社会(12h)＋総合(4h)

◇授業の流れ

(1)地震が起きた時の町の危険箇所の写真とどんな二次災害が起きるかのマークをプログラム。

(2)危険箇所をもとに避難ルートを考える。

(3)グループごと交流をし、プログラム・発表の仕方を改善



まなっぶのメリット・利用上の注意

<メリット①>

◇目的や実態に応じ**4種類の地図**が使用可能

☞**印刷も可能**(フィールドワークに最適)

◇ブロックや操作が小学生に適している

☞漢字の表記等も学年に応じて変更可

☞Scratchよりも扱いやすい

◇模造紙ではできなかったまとめが可能

☞**学習意欲の向上や発表方法の工夫**が可能

まなっぶのメリット・利用上の注意

<メリット②>

◇学習の苦手な子のサポートとなる

☞ 航空地図やプログラミングのアニメーションは子どもの学習の助けとなる。

◇順次・反復・分岐といった**プログラミング的思考**と**教科の力を一緒に育成**できる

<利用上の注意>

◇事前に簡単なプログラミング体験をしておくとうい。

◇操作練習の時間が必要（**総合と教科横断的等**）

◇教え込みすぎない！ **自由に触れる時間を確保！**

本校では、次年度も引き続き「まなっぷ」をプログラミング教材として活用



みなさんで、「まなっぷ」の色々な活用方法を考えていけたらなと思っています。

この1年間のお試し期間を利用して、地図でのプログラミングにトライしてみませんか？